

特長

この時計は、EL (=エレクトロルミネッセンス)を用いた発光方式により、暗闇の中でも表示内容を確認することができます。(パナライト機能)

1.時刻・カレンダー機能
・(年)月、日、曜日、時、分、秒を表示します。(年は時刻合わせの時のみ表示します。)
・1995年から2044年までの50年間、うるう年などの月末修正がいらぬ「フルオートカレンダー」です。

2.ストップウォッチ機能
・1/100秒単位で計測できる10時間計です。
・最初の8区間のラップについて記憶することができます。
・報時音がセットされていると1分ごとにブザー音でお知らせします。

3.リコール機能
・ストップウォッチ機能で記憶した8ラップについてラップ回数、ラップタイムを表示することができます。

4.タイマー機能
・3分、5分、10分、15分の4chの初期値がセットされたプリセットタイマーと、1分から9時間59分まで1分単位で設定可能なフリータイマーがあります。
・報時音がセットされていると1分ごとにブザー音でお知らせします。

5.アラーム機能
・設定した時刻(時、分)に毎日アラーム音とパナライトの点滅で知らせるデリーアラームです。
・アラームのセット/解除(on/-)を切り替えることができます。

「オートパナライト機能」
・オートパナライトが設定されているときは、各モードで機能するボタンの操作(例:時刻・カレンダーモードのときは、報時音・操作確認音のセットと解除するボタンC)後に、約2秒間パナライトが点灯します。(時刻修正・時間セットするときは除く)

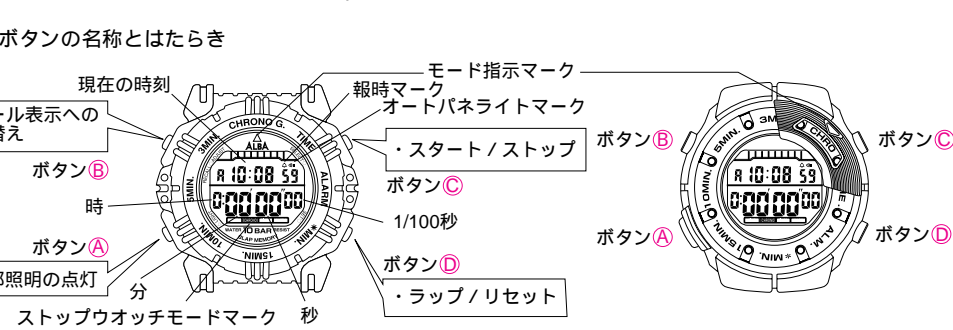
「オートシグナル機能」
・オートパナライトをONすることによりストップウォッチでは、スタートから19分まで1分ごとにパナライトが点灯します。タイマーでは、リピート回数10回以下のタイムアップ前19分間のみ1分ごとにパナライトが点灯します。

「内部照明(パナライト)機能」
・専用ボタン操作により、どのモードでも1回押して約3秒間パナライトが点灯します。
・物質に電圧をかける光を放す現象(エレクトロルミネッセンス=EL)を利用した発光方式を採用しています。

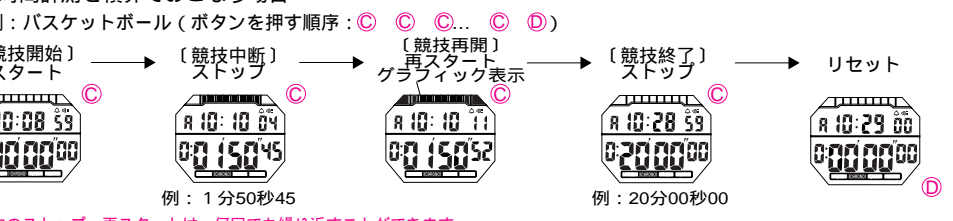
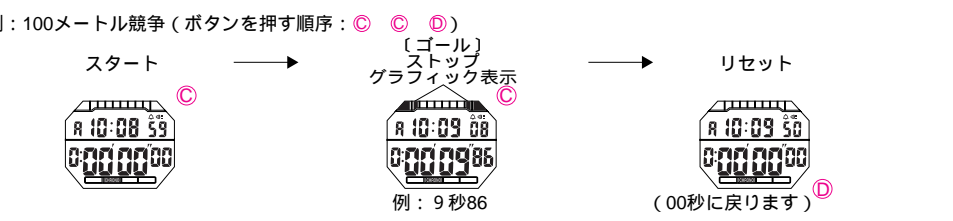
エレクトロルミネッセンスの発光体は、発光時間の経過と共に徐々に輝度が減衰する特性を持っています。[詳しくは、「エレクトロルミネッセンスパネル(内部照明)について」の項をご参照ください。]
パナライト機能を使用し液晶面を光らせたときに、音がありますが、これは液晶面を発光させる部品が出す音であり、不良品ではございません。

ストップウォッチの使いかた

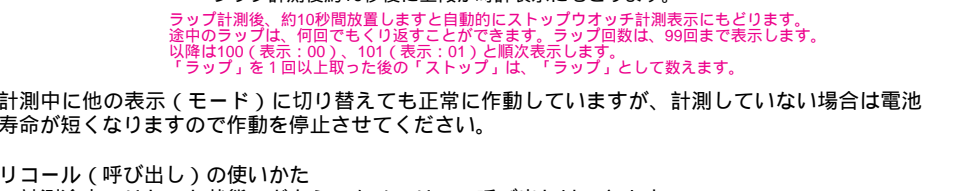
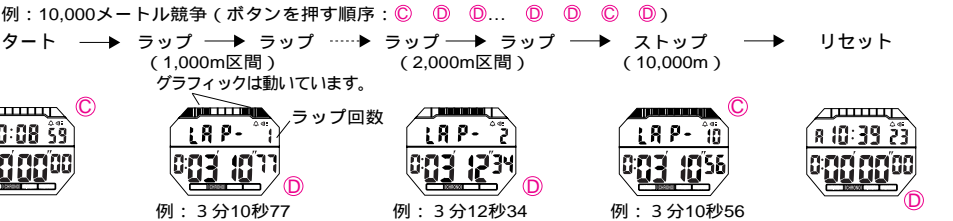
- ・1/100秒単位、10時間計です。
・最大計測時間は、9時間59分99秒です。
・ラップ回数は、99回まで表示します。以降は100(表示:00)101(表示:01)と表示します。
・報時音がセットされていると1分ごとにブザー音でお知らせします。
・報時音とオートパナライトがセットされているとスタートから19分まで1分ごとにブザー音とパナライトが点灯しお知らせします。(オートパナライトのセットについては「時刻・カレンダーの合せかた」を参照してください。)



・回転ベゼルをまわし、「ストップウォッチ表示」をモード指示マーク( )に合わせてください。



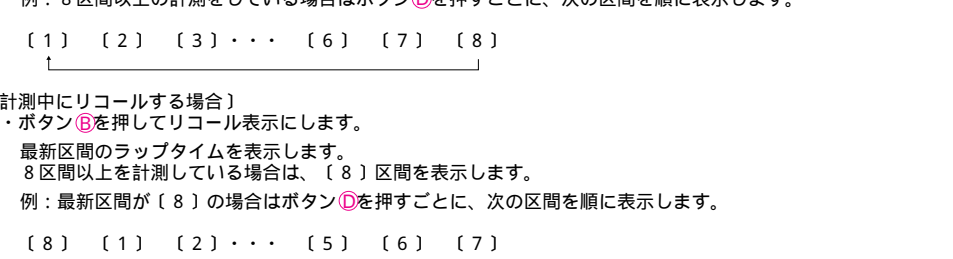
途中のストップ・再スタートは、何回でも繰り返すことができます。



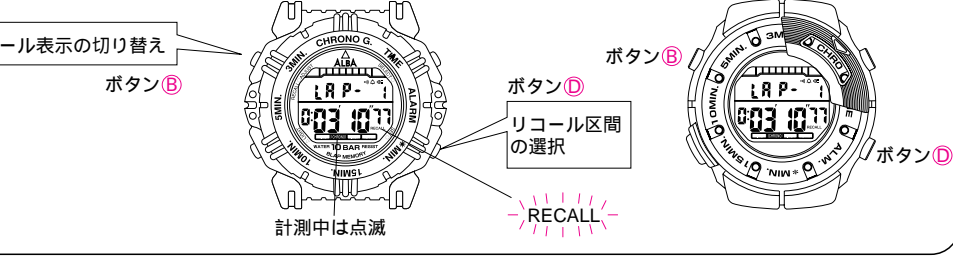
計測中に他の表示(モード)に切り替えても正常に作動していますが、計測していない場合は電池寿命が短くなりますので作動を停止させてください。

リコール(呼び出し)の使いかた
・計測途中、リセット状態のどちらでもメモリーの呼び出しはできます。
・計測後リセットしても新しく計測しきれない限り、メモリーは削除されません。

このストップウォッチは、最初の(1)~(8)区間までのラップタイムを自動的にメモリー(記憶)しています。メモリーしているラップタイムのリコール(呼び出し)は、次の順序でおこないます。

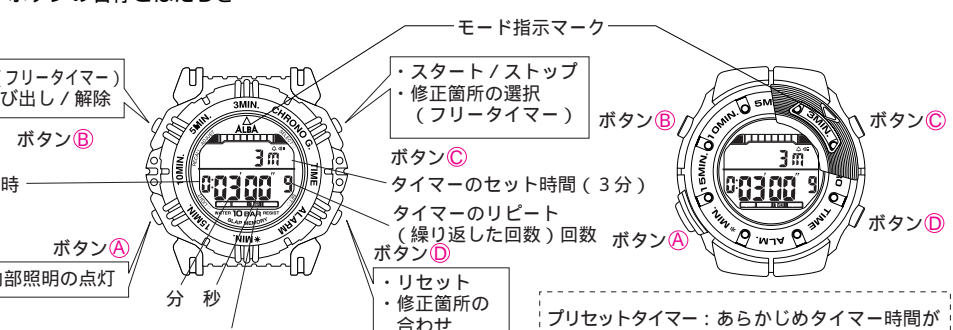


計測した区間が8未満の場合は、その最大の区間まで表示します。



タイマーの使いかた

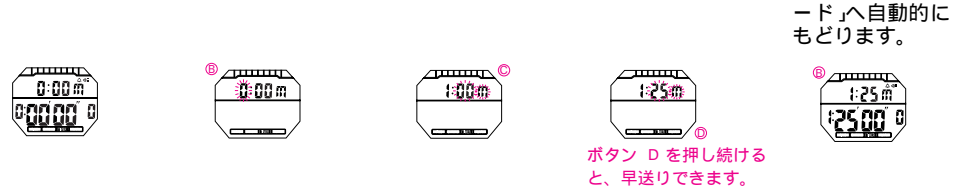
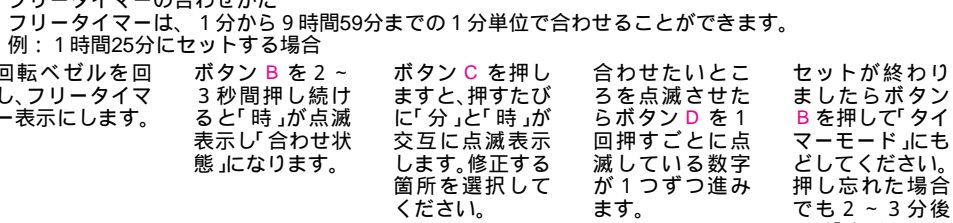
- ・タイマーは3分、5分、10分、15分の4つのプリセットタイマーと1分から9時間59分までの1分単位でセット可能なフリータイマーがあります。
・タイマーは、「リピート(繰り返し)機能付のためストップさせないと繰り返し作動しますので使い終わったら必ず止めてください。
・報時音がセットされていると1分ごとにブザー音でお知らせします。
・報時音とオートパナライトがセットされていると、リピート回数10回以下のタイムアップ前19分間のみに1分ごとにブザー音とパナライトが点灯しお知らせします。
・ボタンの名称とはたらき



・回転ベゼルをまわし、「タイマー表示」をモード指示マーク( )に合わせてください。

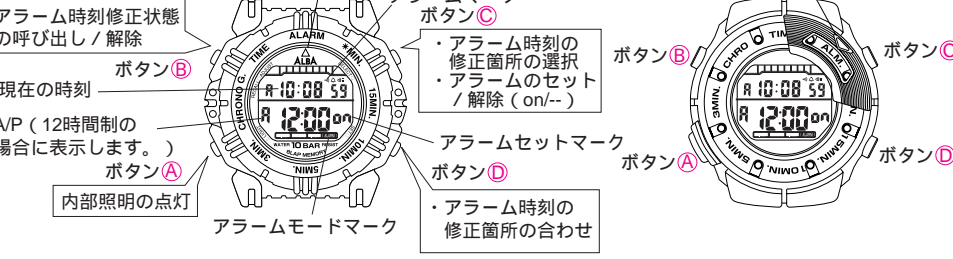


途中のストップ・再スタートは、何回でも繰り返すことができます。



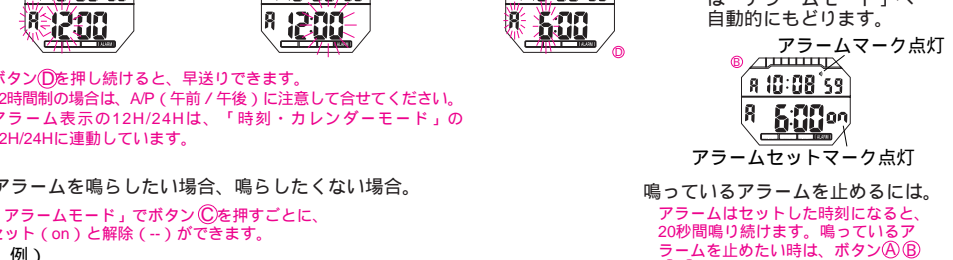
アラームの使いかた

- ・アラーム音とパナライトの点滅で知らせるデリーアラーム付きです。
・アラームのセット(on) / 解除(-)切り替えができます。

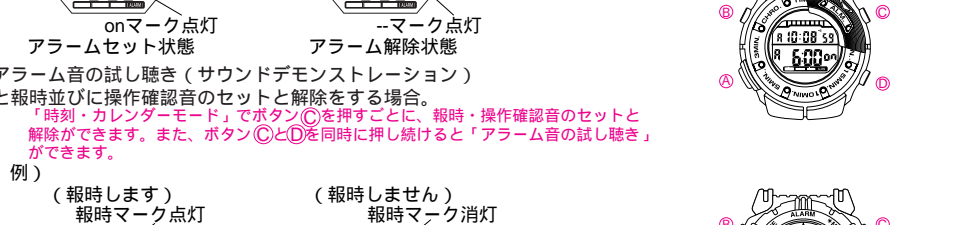


アラームセット時刻(例:午前12時00分)
デリーアラーム:毎日、1日1回設定時刻にアラームが鳴る機能(24時間制)

・回転ベゼルを回し、「アラーム表示」をモード指示マーク( )に合わせてください。



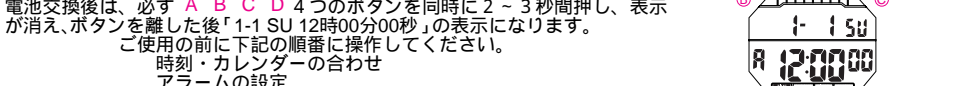
ボタンDを押すと、アラームモードが解除され、アラームが鳴らなくなります。



報時マークを「点灯」した状態では毎正時の報時と操作確認音が鳴り、「消灯」した状態では報時と操作確認音は鳴りません。

電池交換後のお願ひ(システムリセット)

- ・電池交換後や万一異常な表示(読めない表示など)をした場合、以下の操作を行ってください。時計内部のシステムがリセットされ、正常に機能するようになります。



液晶パネルについて

この時計の液晶パネルは、5年をすぎますとコントラストが低下したり、数字が読みにくくなります。お買い上げ店または、アルバ取扱店に交換を申し付けください。有料にて申し受けます。

使用上の注意とお手入れの方法

Table with 4 columns: Water Resistance (防水性能), Case Material (ケース), Strap Material (バンド), and Cleaning (清掃). Rows include '非防水', '日常生活防水', '日常生活', '強化防水'.

警告
・日常生活防水(3気圧)の時計は水の中に入れてしまうような環境での使用はできません。
・日常生活強化防水(5気圧)の時計は、スキダイビングを含めて全ての潜水で使用できません。
・日常生活強化防水(10・20気圧)の時計は、飽和潜水/空気潜水には使用できません。

保管について
・強い振動のあるところに放置しないでください。
・強い振動のあるところに放置しないでください。
・強い振動のあるところに放置しないでください。
・強い振動のあるところに放置しないでください。

日常のお手入れ
・ケースバンドは肌着と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくとサビて衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になります。
・時計をはずしたときは、柔らかな布などで汗や水分を拭き取るだけで汚れやケース、バンド及びバックンの寿命が長くなります。

金属バンド
・革バンドは多少柔らかい歯ブラシなどで洗い、石けん水で部分洗いなどのお手入れをお願いします。
・革バンドは水分を吸い取るように軽く拭いてください。こするように拭くと色が落ちたり、ツヤがなくなったりする場合があります。

軟質プラスチックバンド
・ウレタンバンドなど軟質プラスチックでできているバンドは、蛍光灯や太陽光の下に長時間放置されたり、汚れが染み込んだりすることによって、あせせ・変色、あるいははく離したり切れたりする場合があります。

非防水時計は、水(水道の水はぬ、雨、雪など)や多量の汗にご注意ください。万一、水や汗でぬれた場合には吸水性のない布などで水分を拭きとってください。

かぶれやアレルギーについて
・バンドは多少余分を持たせ、通気性をよくしておいてください。
・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。

その他、携帯上ご注意ください
・バンドの着脱の際に中留などで爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
・転倒時他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬけがを負う場合がありますのでご注意ください。

定期的な点検について
・ながくご利用いただくために、2~3年に一度程度の点検調整をおすすめします。

電池について
1.電池寿命切れ予告機能
「時刻・カレンダー表示」のときに全ての点灯セグメントが点滅になりますと2-3日中に時計が止まる可能性があります。

電池交換
電池交換は、必ずお買い上げ店または、アルバ取扱店です。ご指定の上、ご用命ください。
電池交換は、保証期間内でも有料となります。

警告
1. お客様は、時計から電池を取り出さないでください。
2. やむを得ずお客様が時計から電池を取り出した場合は、電池はただちに幼児の手が届かないところに保管してください。

エレクトロルミネッセンスパネル(内部照明)について

内部照明として使用されているエレクトロルミネッセンス(EL)パネルは、電池の電圧が低くなると、輝度(明るさ)が低下します。また、ELパネルは発光時間の経過と共に、徐々に輝度が減衰する特性を持っています。

修理について

この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年間を基準としています。
この期間中は原則として修理可能です。(補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために不可欠な修理用部品です。)